

令和4年度 神奈川県手術看護認定看護師会主催セミナー 新人教育セミナー

手術室における安全管理



開催日 2022年10月29日（土）

プログラム

12:30~	受付開始
13:00~13:10	オリエンテーション 世話人代表挨拶 開会の言葉
13:10~13:30	認定看護師による講演1 戸草内 望「患者誤認の防止」
13:35~13:40	休憩
13:40~14:00	認定看護師による講演2：加藤 智史「針刺し防止」
14:05~14:15	共催企業PR
14:15~14:35	認定看護師による講演3：三輪 佳織「体内遺残の防止」
14:40~14:45	全体のまとめ
14:45~14:50	挨拶・終了の辞 アンケート記入



1. 患者誤認の防止

横浜市立大学附属市民総合
医療センター
戸草内 望

内容

- 1) 医療事故について
- 2) 医療事故・患者誤認症例
- 3) 患者・医療者への影響
- 4) 予防するため（WHO安全チェックリスト）
- 5) 実際の確認方法
- 6) まとめ



2. 針刺し防止

小田原市立病院
加藤 智史

針刺し事故の現状

- ・医療従事者は日常的に針刺し・切創の危険に曝されており、**B型肝炎、C型肝炎、HIV**などの感染症に罹患する事例が少なくない。
 - ・針刺し・切創による被害から医療従事者を守るためには、針刺し・切創を未然に防ぐことが大切である。しかしながら、十分な対策を講ずることができていな、
- 針刺し・切創を未然に防ぐためにはどうすればよいのか??



3. 体内遺残の防止

NHO横浜医療センター
三輪 佳織

本日の内容

- 1、体内遺残とは
- 2、ガーゼ残存の実態
- 3、切除検体の残存の実態
- 4、体内遺残の原因・リスク・予防対策

参加者： 67名

初めてのWEB開催に際し、東レ・メディカル株式会社の方々にご協力いただき、開催することができました。今回は、患者誤認の防止、針刺し防止、体内遺残の防止について、各施設での安全管理への取り組みを交え講義を行いました。安全な手術看護を提供していくためにはコミュニケーションが重要になってきます。手術室における医療安全について知見をさらに深め、自施設の看護実践につなげる機会となればと思います。WEBセミナーとなりましたが、有意義な時間をもつことができました。

共催頂いた東レ・メディカル株式会社様ありがとうございました。

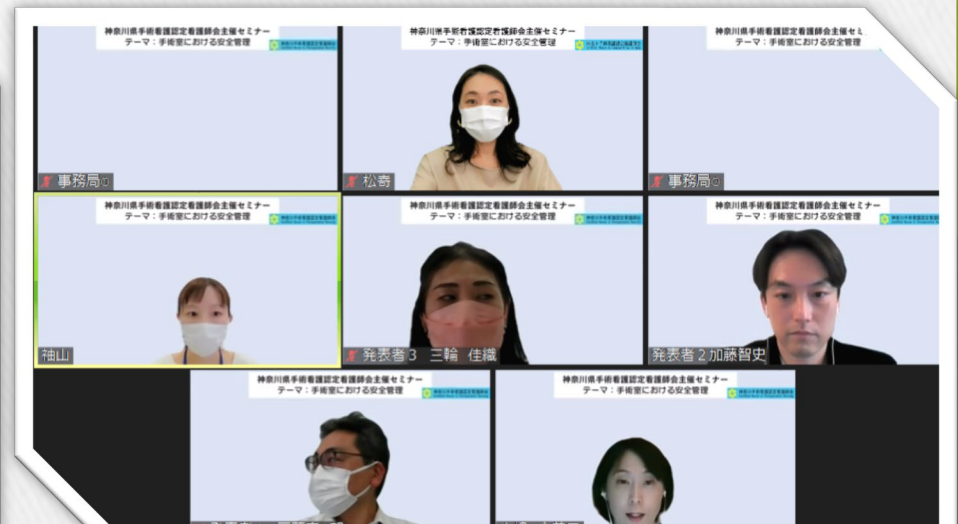
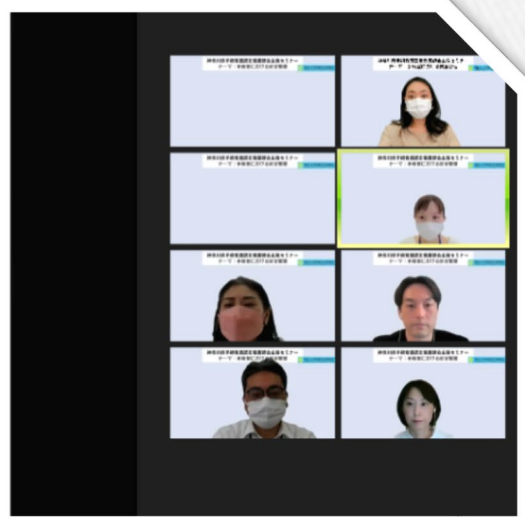


1、体内遺残とは

手術で使用する器械・ガーゼ・針などすべての器材での
意図しない体内への残存を指す。



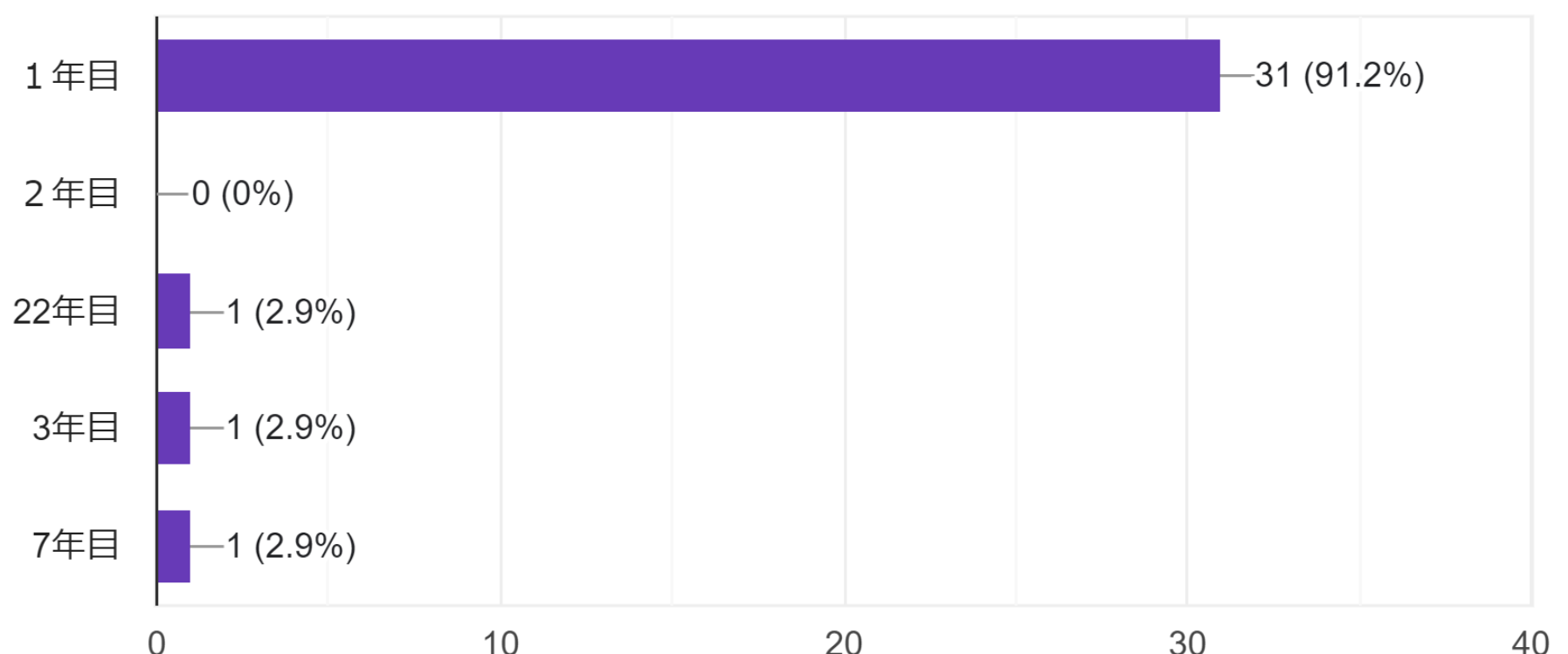
体内に残された異物は
「ガーゼオーマ」など医原性の疾患
を生じる可能性がある。



アンケート結果 参加者：67名 アンケート回答者数：34名 回答率：50.7%

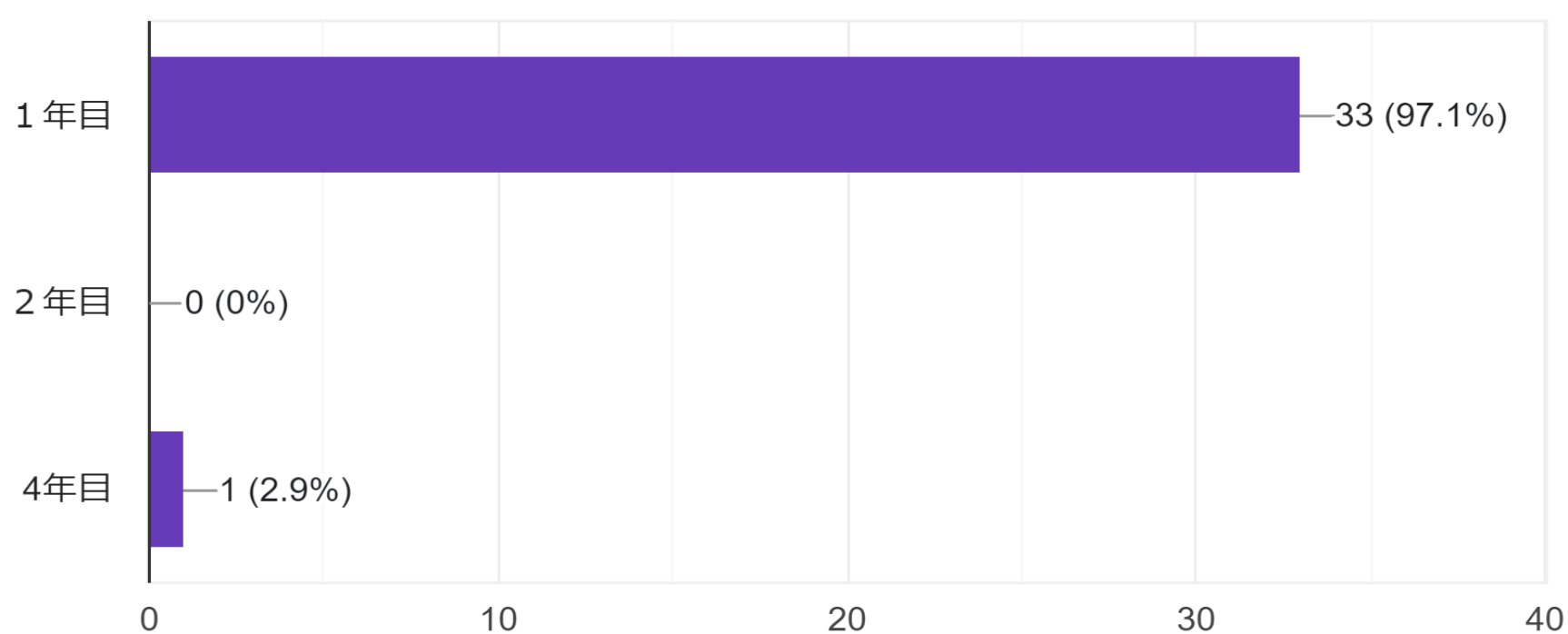
1. あなたについて教えてください。 <看護師歴>

34件の回答



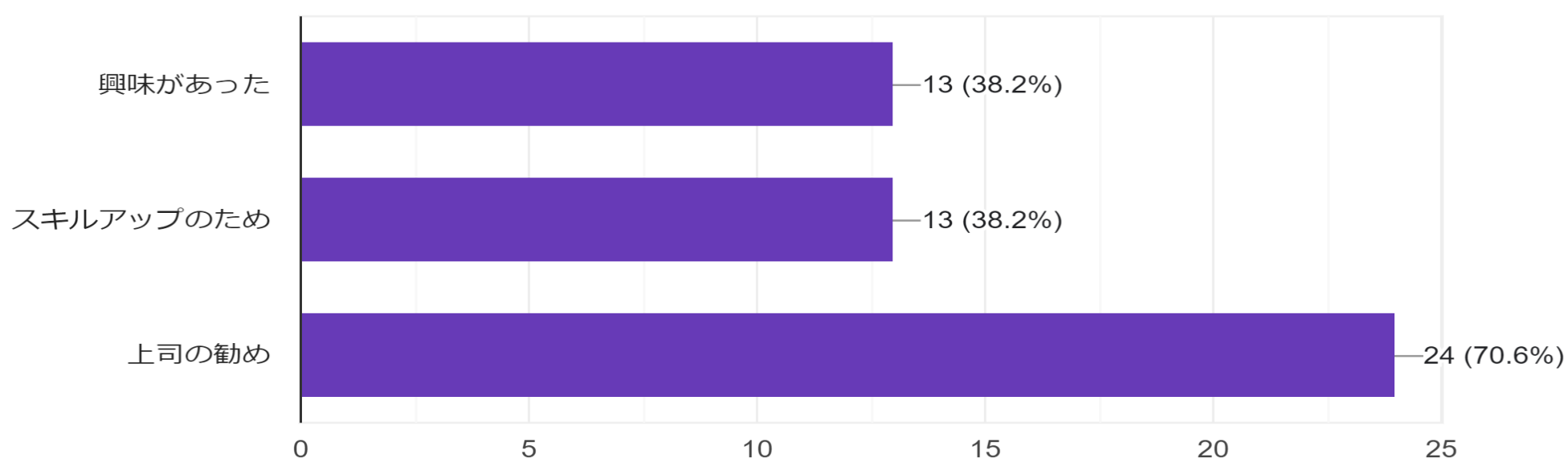
<手術室看護師歴>

34件の回答



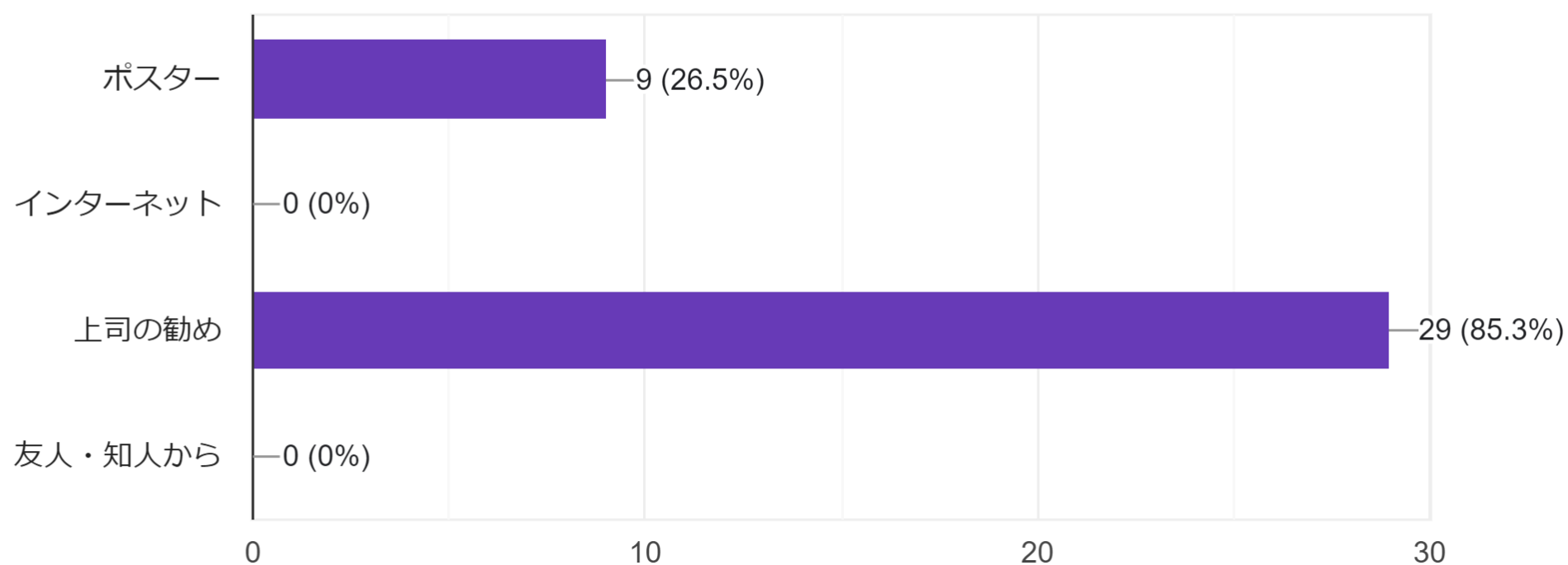
2. 今回のセミナーに参加した理由を教えてください

34件の回答

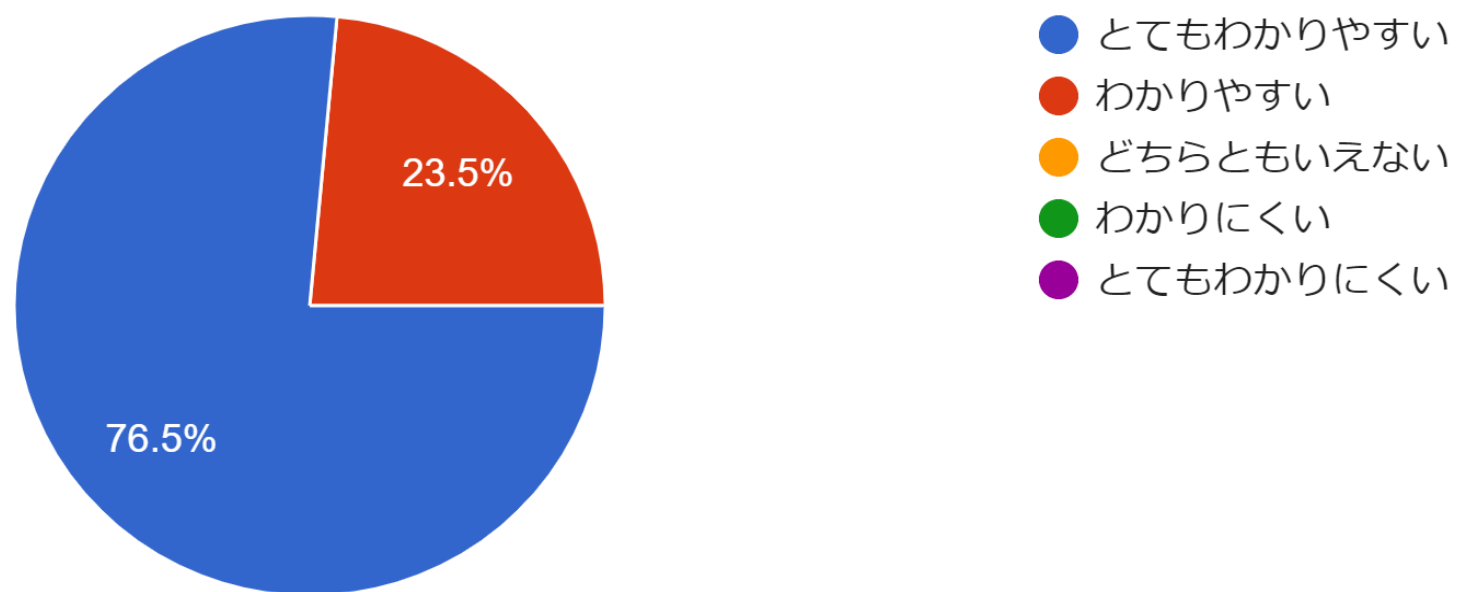


3. 今回のセミナーを何で知りましたか

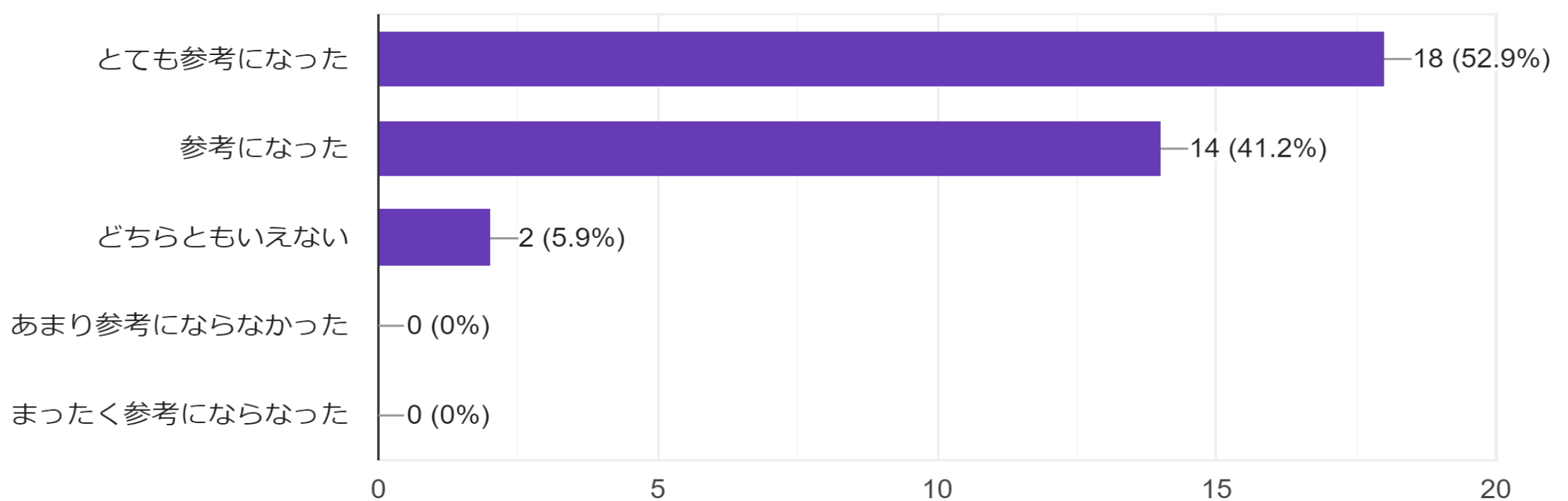
34件の回答



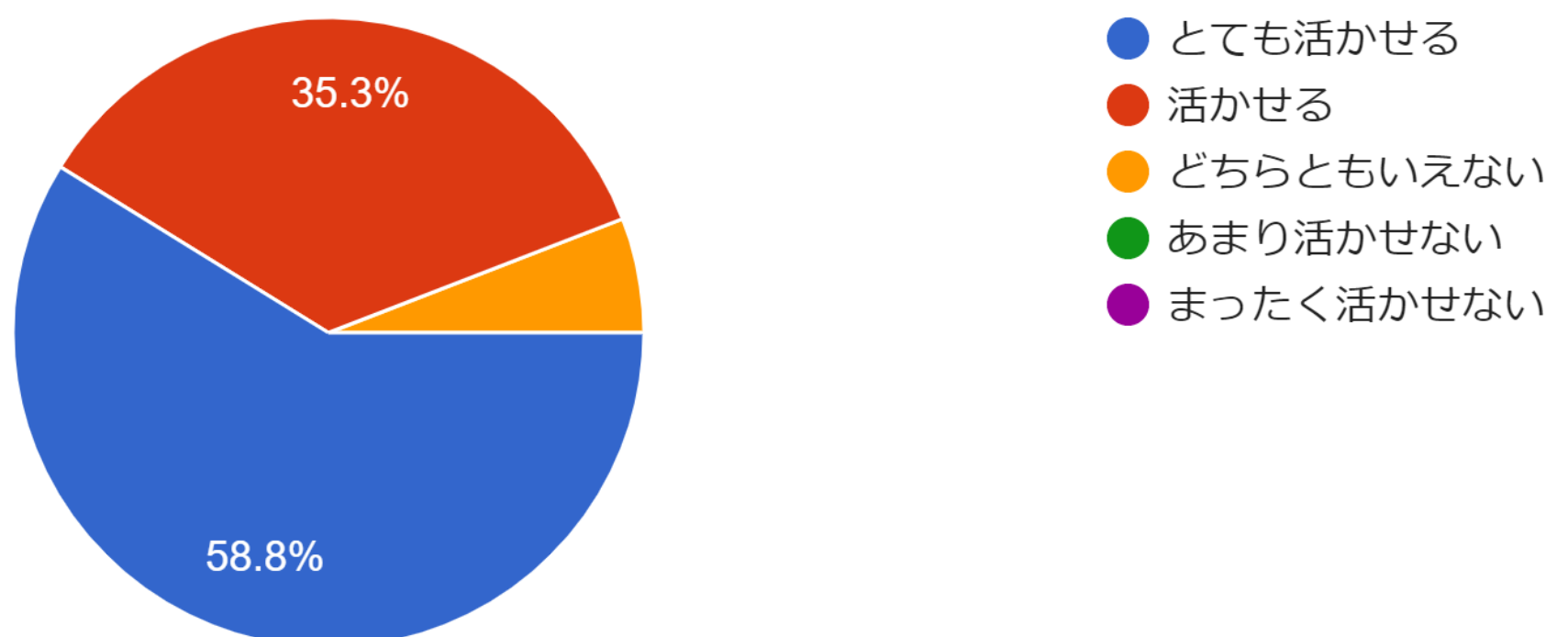
4. セミナーの内容について教えてください (1) 講義の内容はわかりやすい内容でしたか
34件の回答



(2) 日頃困っていることの解決に役立つ情報がありましたか
34件の回答

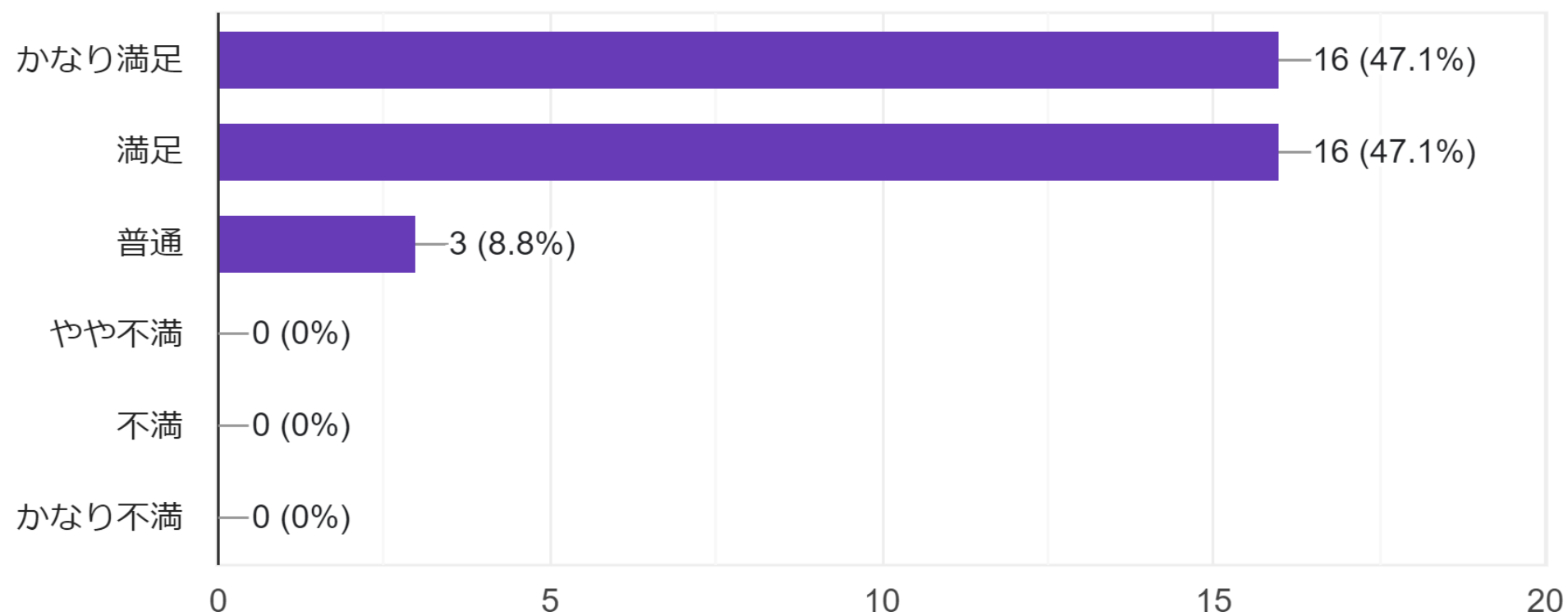


(3) セミナーの内容は今後の看護実践に活かせると思いますか
34件の回答



5.WEB形式での開催となりましたがいかがでしたか

34 件の回答



6. 今後、希望するセミナーや研修等がありましたら自由にご記入ください

2 件の回答

特になし

感染対策(SSI、職業感染等)

7. セミナーに関するご感想やご意見、要望などがありましたら自由にご記入ください

5 件の回答

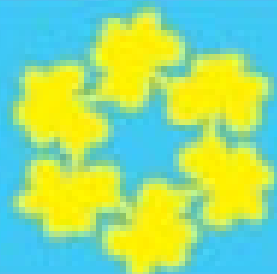
特になし

学びを深め、手術室看護師としての自分の日々の行動を振り返るきっかけとなりました。
ありがとうございました。

とても勉強になり、今後に活かしていきたいと思います。
ありがとうございました。

とても参考になりました。

とてもわかりやすく、勉強になりました。



神奈川手術看護認定看護師会
Certified Nurse in Perioperative Nursing